日本版WAIS-IV｜検査前の確認

正規検査を実施する専門家と、結果を支援に活用する医療職のための日本語資料。

本資料だけでは実施・採点できません。 正式な問題・刺激図版・反応記録・採点基準・換算表は正規資料を使用します。以下は独自の確認欄であり、WAIS-IVの正式項目ではありません。

対象者ID：_____ 検査予定日：_____ 記入者：_____

検査担当者・所属：_____ 参照する版・マニュアル：_____

1　目的と役割を確認

対象年齢：16歳0カ月～90歳11カ月。本人が課題に取り組む個別式検査です。家族による代理回答ではありません。実施時間の目安は60～90分。使用者レベルCと必要な研修・経験を確認してください。

今回知りたいこと／本人が困っている生活場面：

2　受検の条件を記録

確認事項	状態・使用物品・対応（未確認は明記）
視覚・聴覚／眼鏡・補聴器	
使用言語・理解・表出／失語	
上肢機能・使用手・座位・疼痛	
睡眠・疲労・服薬／過去の受検	

正規用具・人数分の用紙・マニュアルを準備。補助具や姿勢の調整と、課題へのヒント・独自の再教示を区別します。実施可否と変更の扱いは担当検査者が正式手順で確認します。

検査構成と採点・解釈の確認

公開された構成の概要と確認手順。各問題の実施法・採点基準を収録するものではありません。

指標	基本検査	補助検査
VCI 言語理解	類似・単語・知識	理解
PRI 知覚推理	積木模様・行列推理・パズル	バランス※・絵の完成
WMI ワーキングメモリー	数唱・算数	語音整列※
PSI 処理速度	記号探し・符号	絵の抹消※

※バランス・語音整列・絵の抹消は16〜69歳。構成の一覧であり、実施順序や自由な代替を示していません。

3　正規資料で得点を求める



独自の得点処理説明図。左から順に確認します。FSIQは4指標の平均ではありません。実際の換算は日本版の正規マニュアルまたは正規ソフトで行います。

確認	判断の原則
課題別の手順	開始・逆転・中止条件、時間、促し・反復・試行回数を正式マニュアルで確認。共通の独自ルールを追加しない。
未実施・条件不成立	便宜的に0点を代入しない。代替・推定の許容条件を確認し、条件を満たさない得点は算出しない。
得点の解釈	信頼区間、指標差と標準出現率、受検条件、生活所見を照合。低さだけで病名・安全性を断定しない。

GAI・CPI、短縮版の使用条件は補助マニュアルを含む正規資料で確認します。本資料から計算することはできません。

正式な結果と臨床所見をつなぐ

対象者ID：_____ 検査日：_____ 記入日：_____

4　参照した結果報告書を特定

実施者・機関／報告書の日付・保存先：

FSIQ・VCI・PRI・WMI・PSIの得点と信頼区間は、正式な結果報告書を参照します。ここに独自に換算・推定した値を加えません。

正式報告の要点／説明を受けた強み・負担が生じやすい条件：

5　条件と解釈の限界を分けて記録

休憩・中断・未実施／標準手順からの変更と理由：

観察した事実（疲労、反応の変化、感覚・運動面など）：

解釈できる範囲／保留点／担当検査者へ確認したい点：

未確認事項は推測で補いません。未実施の扱い、代替・推定、信頼区間の水準は正式報告で確認します。問題文や反応の逐語記録などの機密情報は正規の管理下に置いてください。

本人への説明と生活支援

対象者ID：_____ 担当者：_____ 再確認日：_____

以下は独自の支援計画欄です。検査の配点・正式な評価項目ではなく、検査中の教示変更を指示するものでもありません。

本人が大切にしたい目標／説明を受けた本人の受け止め：

生活で確認すること	支援の仮説・試し方	結果の確認
複数の手順で抜けが出る	一度に伝える量を減らし、手順表を試す	抜けの数・自立度・負担
急ぐと準備や書字が難しい	時間を確保し、記入量や配置を調整	時間・誤り・疲労

今回試す方法／いつ・どこで・誰と行うか：

支援前後の変化／本人の使いやすさ／次の調整：

共有先・本人の同意確認／家族等の情報提供者と本人との関係：

正規資料・出典・本資料の位置づけ

日本文化科学社「WAIS-IV知能検査」「心理検査ご利用時の注意点」およびテクニカルレポート#3を参照。検査問題・刺激図版・項目別採点基準・換算表・正式用紙は未収録です。正式検査には正規資料を併用してください。

正規用具・マニュアル：https://www.nichibun.co.jp/seek/kensa/wais4.html
利用条件：https://www.nichibun.co.jp/usage/
参考：日本文化科学社「WAIS-IV知能検査 テクニカルレポート」
STROKE LAB編集資料 v1.0／2026年11月。公式版・公認翻訳ではありません。
WAISは権利者の商標。独自図は説明用で、標準刺激の代替には使用できません。